

令和6年度

(2024年度)

決算審査意見書

士別地方消防事務組合会計

士別地方消防事務組合監査委員

士 消 監 第 28 号

令和 7 (2025)年 12 月 9 日

士別地方消防事務組合
管理者 渡 辺 英 次 様

士別地方消防事務組合

監査委員 中 原 浩 一

監査委員職務執行者 浅 利 知 充

令和 6 年度士別地方消防事務組合会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項の規定により審査に付された令和 6 年度士別地方消防事務
組合会計歳入歳出決算について審査したので、別紙のとおりその意見を提出します。

目 次

《決算審査意見》

1 審査の対象	1
2 審査の期間	1
3 審査の方法	1
4 審査の結果及び意見	1

《決算収支状況》

1 決算の概要	2
2 歳入	3
第1款 分担金及び負担金	4
第2款 使用料及び手数料	4
第3款 財産収入	5
第4款 寄附金	5
第5款 繰越金	5
第6款 諸収入	6
3 歳出	7
第1款 議会費	8
第2款 総務費	8
第3款 消防費	9
第4款 予備費	10

《財産に関する調書》	11
------------	----

(注)

- 1 文中に用いる金額は、原則として万円単位で表示しており、万円未満を切り捨てています。
- 2 各表中に用いる金額は、円単位で表示しています。
- 3 文中及び各表中の比率(%)は、少数点以下第2位を四捨五入して表示しています。
- 4 文中及び各表中の比率(%)の比較は、ポイントで表しています。
- 5 各表中の数値等の用法は、次のとおりです。
 - 「0.0」：「該当数値はあるが、0.05未満のもの」を表しています。
 - 「－」：「該当数値なし」及び「算出不能または無意味なもの」を表しています。
 - 「皆増」：比較増減で、「全数増加したもの」を表しています。
 - 「皆減」：比較増減で、「全数減少したもの」を表しています。
 - 「△」：比較増減での「減」を表しています。
- 6 上記のように処理した結果、文中及び各表中の数値と、その内訳の合計値とは、一致しない場合があります。

《決算審査意見》

1 審査の対象

令和6年度 士別地方消防事務組合会計歳入歳出決算

2 審査の期間

令和7年9月10日から令和7年12月5日まで

3 審査の方法

士別地方消防事務組合の歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書等について、関係法令に準拠して調製または作成されているか、計数は正確か、予算執行・事務処理は適正か等に主眼をおいて審査しました。

また、関係部署に資料等の提出を求め、必要に応じ説明を受けて審査の参考としたほか、現金残高の確認、諸証券書類の検証については、別に法の定めるところにより実施している例月現金出納検査の結果を踏まえて審査をしました。

4 審査の結果及び意見

歳入歳出決算書、同事項別明細書及び実質収支に関する調書等については、諸収入の一部において1市3町間の按分に誤りが見受けられました。按分の誤りであるため、収入済額の総額には影響を及ぼしませんが、内訳として各市町間で収入額の過不足が生じていました。

そのほかは関係法令に準拠して作成されており、諸計数も正確であり、予算の執行状況についても適正であると認めました。

財産の記録管理についても、関係諸帳簿と照合確認の結果、適正に処理されていると認めました。

歳入歳出決算及び予算執行等の状況については、次のとおりです。

《決算収支状況》

1 決算の概要

令和6年度の決算状況は〔表1〕のとおりで、歳入総額は11億3,943万円（予算現額に対する収入率は96.3%）、歳出総額は11億3,666万円（予算現額に対する執行率は96.1%）、歳入歳出差引額は276万円で、翌年度へ繰り越すべき財源がないため実質収支額は276万円となっています。この剰余金は全額、令和7年度に繰り越しています。

〔表1〕 決算の概要

（単位：円、％、ポイント）

区 分	予算現額	歳入決算額		歳出決算額		歳入歳出 差引額 ③ (①-②)	翌年度へ繰り 越すべき財源 ④	実質 収支額 (③-④)
		収入済額 ①	収入率	支出済額 ②	執行率			
令和6年度	1,183,249,000	1,139,433,677	96.3	1,136,666,809	96.1	2,766,868	0	2,766,868
令和5年度	1,092,633,000	1,055,218,279	96.6	1,051,290,648	96.2	3,927,631	0	3,927,631
比較増減	90,616,000	84,215,398	△ 0.3	85,376,161	△ 0.1	△ 1,160,763	0	△ 1,160,763

歳入及び歳出決算額は〔表2〕のとおりで、前年度と比べ、歳入では8,421万円(8.0%)、歳出では8,537万円(8.1%)の増額となり、収支差引額は前年度より116万円(29.6%)の減額となっています。

〔表2〕 決算の年度別推移

（単位：円、％）

区 分	令和6年度	令和5年度	対前年度増減	
	金額 ①	金額 ②	金額 (①-②)	増減率
歳入決算額	1,139,433,677	1,055,218,279	84,215,398	8.0
歳出決算額	1,136,666,809	1,051,290,648	85,376,161	8.1
収支差引額	2,766,868	3,927,631	△ 1,160,763	△ 29.6

〈参考〉 予算現額の状況

（単位：円）

区 分	予算現額	当初予算	補正予算 (第1号)	補正予算 (第2号)	補正予算 (第3号)	補正予算 (第4号)
令和6年度	1,183,249,000	1,181,996,000	2,476,000	7,180,000	1,472,000	△ 9,875,000

2 歳 入

歳入決算の科目別収入状況は〔表3〕のとおりで、分担金及び負担金が11億1,303万円（構成比97.7%）、諸収入が1,844万円（構成比1.6%）、繰越金が392万円（構成比0.3%）、財産収入が378万円（構成比0.3%）、使用料及び手数料が23万円（構成比0.0%）となっています。

〔表3〕科目別収入状況

（単位：円、％）

区 分（款）	予算現額	調定額	収入済額	収入率		
				構成比	対予算	対調定
分担金及び負担金	1,177,524,000	1,113,036,233	1,113,036,233	97.7	94.5	100.0
使用料及び手数料	100,000	238,100	238,100	0.0	238.1	100.0
財 産 収 入	706,000	3,786,111	3,786,111	0.3	536.3	100.0
寄 附 金	1,000	0	0	-	-	-
繰 越 金	4,000	3,927,631	3,927,631	0.3	98,190.8	100.0
諸 収 入	4,914,000	18,445,602	18,445,602	1.6	375.4	100.0
合 計	1,183,249,000	1,139,433,677	1,139,433,677	100.0	96.3	100.0

歳入の市町別内訳は〔表4〕のとおりで、士別市が6億9,201万円（構成比60.7%）、和寒町が1億7,614万円（構成比15.5%）、剣淵町が1億175万円（構成比8.9%）、幌加内町が1億6,951万円（構成比14.9%）となっています。

〔表4〕市町別歳入決算内訳

（単位：円、％）

区 分（款）	士別市	和寒町	剣淵町	幌加内町	合 計
分担金及び負担金	679,200,000	169,232,657	99,203,872	165,399,704	1,113,036,233
使用料及び手数料	114,288	45,239	42,858	35,715	238,100
財 産 収 入	3,081,111	0	0	705,000	3,786,111
寄 附 金	0	0	0	0	0
繰 越 金	0	1,374,581	1,266,646	1,286,404	3,927,631
諸 収 入	9,621,424	5,496,379	1,241,274	2,086,525	18,445,602
合 計	692,016,823	176,148,856	101,754,650	169,513,348	1,139,433,677
構 成 比	60.7	15.5	8.9	14.9	100.0

（士別市の分担金及び負担金に剣淵町救急業務負担金17,000,000円を含む。）

第1款 分担金及び負担金

収入状況は〔表5〕のとおりで、収入済額は前年度より7,021万円増の11億1,303万円となっています。

〔表5〕収入状況

(単位：円、%、ポイント)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入率	
				対予算	対調定
令和6年度	1,177,524,000	1,113,036,233	1,113,036,233	94.5	100.0
令和5年度	1,086,219,000	1,042,823,363	1,042,823,363	96.0	100.0
比較増減	91,305,000	70,212,870	70,212,870	△1.5	-

構成市町の負担金の年度別収入状況は〔表6〕のとおりで、士別市が6億7,920万円（構成比61.0%）、和寒町が1億6,923万円（構成比15.2%）、剣淵町が9,920万円（構成比8.9%）、幌加内町が1億6,539万円（構成比14.9%）となっています。

〔表6〕年度別収入状況

(単位：円、%)

区 分	令和6年度		令和5年度		対前年度増減	
	金額①	構成比	金額②	構成比	金額(①-②)	増減率
士 別 市	679,200,000	61.0	643,691,950	61.7	35,508,050	5.5
和 寒 町	169,232,657	15.2	156,915,891	15.0	12,316,766	7.8
剣 淵 町	99,203,872	8.9	88,553,691	8.5	10,650,181	12.0
幌 加 内 町	165,399,704	14.9	153,661,831	14.7	11,737,873	7.6
合 計	1,113,036,233	100.0	1,042,823,363	100.0	70,212,870	6.7

第2款 使用料及び手数料

収入状況は〔表7〕のとおりで、収入済額は前年度より1万円減の23万円で、その主な内容は、設置許可申請手数料、変更許可申請手数料、完成検査申請手数料などで、件数は前年度より5件減の19件となっています。

〔表7〕収入状況

(単位：円、%、ポイント)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入率	
				対予算	対調定
令和6年度	100,000	238,100	238,100	238.1	100.0
令和5年度	100,000	256,000	256,000	256.0	100.0
比較増減	0	△17,900	△17,900	△17.9	-

第3款 財産収入

収入状況は〔表8〕のとおりで、収入済額は前年度より289万円増の378万円となっています。

〔表8〕収入状況

(単位：円、％、ポイント)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入率	
				対予算	対調定
令和6年度	706,000	3,786,111	3,786,111	536.3	100.0
令和5年度	640,000	889,009	889,009	138.9	100.0
比較増減	66,000	2,897,102	2,897,102	397.4	-

第4款 寄附金

収入状況は〔表9〕のとおりで、収入済額は前年度より50万円減の皆減となっています。

〔表9〕収入状況

(単位：円、％、ポイント)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入率	
				対予算	対調定
令和6年度	1,000	0	0	-	-
令和5年度	501,000	500,000	500,000	99.8	100.0
比較増減	△500,000	△500,000	△500,000	皆減	皆減

第5款 繰越金

収入状況は〔表10〕のとおりで、収入済額は前年度より25万円減の392万円となっています。

〔表10〕収入状況

(単位：円、％、ポイント)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入率	
				対予算	対調定
令和6年度	4,000	3,927,631	3,927,631	98,190.8	100.0
令和5年度	4,000	4,182,794	4,182,794	104,569.9	100.0
比較増減	0	△255,163	△255,163	△6,379.1	-

※令和6年度収入済額の市町別内訳…士別市 0円 和寒町 1,374,581円
 剣淵町 1,266,646円 幌加内町 1,286,404円

第6款 諸収入

収入状況は〔表 11〕のとおりで、収入済額は前年度より 1,187 万円増の 1,844 万円となっており、その主な内容は、高速自動車国道救急業務支弁金 438 万円（士別市 146 万円、和寒町 292 万円）などとなっています。

〔表 11〕 収入状況

（単位：円、％、ポイント）

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入率	
				対予算	対調定
令和 6 年 度	4,914,000	18,445,602	18,445,602	375.4	100.0
令和 5 年 度	5,169,000	6,567,113	6,567,113	127.0	100.0
比較増減	△ 255,000	11,878,489	11,878,489	248.4	-

3 歳 出

歳出決算の科目別支出状況は〔表 12〕のとおりで、支出済額は 11 億 3,666 万円（執行率 96.1%）で、その主な内容は、消防費が 9 億 7,836 万円（構成比 86.1%）、総務費が 1 億 5,796 万円（構成比 13.9%）、議会費が 34 万円（構成比 0.0%）であり、不用額は 4,658 万円となっています。

〔表 12〕 科目別支出状況

（単位：円、％）

区 分 (款)	予算現額	支出済額	構成比	翌年度 繰越額	不用額	執行率
議 会 費	365,000	340,050	0.0	0	24,950	93.2
総 務 費	161,703,000	157,963,451	13.9	0	3,739,549	97.7
消 防 費	1,021,081,000	978,363,308	86.1	0	42,717,692	95.8
予 備 費	100,000	0	-	0	100,000	-
合 計	1,183,249,000	1,136,666,809	100.0	0	46,582,191	96.1

科目別支出の年度別比較は〔表 13〕のとおりで、前年度より増加したものは、総務費で 5,473 万円（53.0%）増の 1 億 5,796 万円、消防費で 3,063 万円（3.2%）増の 9 億 7,836 万円、議会費で 3,700 円（1.1%）増の 34 万円となっており、減少したものはありません。また、節別の年度別比較は〔表 14〕のとおりです。

〔表 13〕 歳出の年度別比較

（単位：円、％）

区 分	令和6年度	令和5年度	対前年度増減	
	金額 ①	金額 ②	金額 (①-②)	増減率
議 会 費	340,050	336,350	3,700	1.1
総 務 費	157,963,451	103,223,600	54,739,851	53.0
消 防 費	978,363,308	947,730,698	30,632,610	3.2
予 備 費	0	0	0	-
合 計	1,136,666,809	1,051,290,648	85,376,161	8.1

〔表 14〕 支出済額の科目(節)別・年度別比較

（単位：円、％）

区 分 (節)	令和6年度		令和5年度		対前年度増減	
	金額 ①	構成比	金額 ②	構成比	金額 (①-②)	増減率
1 報 酬	38,356,384	3.4	39,902,724	3.8	△ 1,546,340	△ 3.9
2 給 料	349,465,071	30.7	348,084,940	33.1	1,380,131	0.4
3 職 員 手 当 等	265,199,403	23.3	268,172,349	25.5	△ 2,972,946	△ 1.1
4 共 済 費	114,551,505	10.1	115,527,042	11.0	△ 975,537	△ 0.8
7 報 償 費	767,481	0.1	847,200	0.1	△ 79,719	△ 9.4
8 旅 費	5,192,349	0.5	5,117,600	0.5	74,749	1.5
9 交 際 費	417,764	0.0	306,744	0.0	111,020	36.2
10 需 用 費	63,947,503	5.6	62,637,749	6.0	1,309,754	2.1
11 役 務 費	20,225,058	1.8	19,748,763	1.9	476,295	2.4
12 委 託 料	35,322,432	3.1	34,669,004	3.3	653,428	1.9
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	3,127,447	0.3	3,154,145	0.3	△ 26,698	△ 0.8
14 工 事 請 負 費	58,315,400	5.1	15,917,000	1.5	42,398,400	266.4
17 備 品 購 入 費	144,761,230	12.7	101,559,825	9.7	43,201,405	42.5
18 負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	35,023,682	3.1	33,323,463	3.2	1,700,219	5.1
26 公 課 費	1,994,100	0.2	2,322,100	0.2	△ 328,000	△ 14.1
合 計	1,136,666,809	100.0	1,051,290,648	100.0	85,376,161	8.1

※前年度及び現年度で支出がない節については、記載を省略しています。

第1款 議会費

組合議会の運営に要する経費であり、支出済額は〔表15〕のとおりで前年度より3,700円増の34万円となっています。

〔表15〕 支出状況

(単位：円、%、ポイント)

区 分	予算現額	支出済額	不用額	執行率
令和6年度	365,000	340,050	24,950	93.2
令和5年度	362,000	336,350	25,650	92.9
比較増減	3,000	3,700	△ 700	0.3

第2款 総務費

本部運営に要する経費であり、支出済額は〔表16〕のとおりで前年度より5,473万円増の1億5,796万円となっています。

前年度より増加した主なものは、総務管理費の一般管理費で工事請負費5,049万円などであり、減少した主なものは、総務管理費の一般管理費で報償費9万円などとなっています。

不用額は373万円で、その主なものは総務管理費の一般管理費で需用費105万円、工事請負費103万円、職員手当等38万円、役務費35万円、旅費32万円などとなっています。

〔表16〕 支出状況

(単位：円、%、ポイント)

区 分	予算現額	支出済額	不用額	執行率
令和6年度	161,703,000	157,963,451	3,739,549	97.7
令和5年度	109,857,000	103,223,600	6,633,400	94.0
比較増減	51,846,000	54,739,851	△ 2,893,851	3.7

第3款 消防費

消防署の運営に要する経費であり、支出済額は〔表17〕のとおりで前年度より3,063万円増の9億7,836万円となっています。

前年度より増加した主なものは、士別消防費の消防施設費で水槽付消防ポンプ自動車購入に伴う備品購入費2,024万円、幌加内消防費の消防施設費で備品購入費998万円、常備消防費で備品購入費926万円、和寒消防費の常備消防費で備品購入費553万円などであり、減少した主なものは、幌加内消防費の消防施設費で工事請負費446万円、士別消防費の消防施設費で工事請負費360万円、和寒消防費の常備消防費で職員手当等281万円、給料229万円などとなっています。

〔表17〕 支出状況

(単位：円. %. ポイント)

区 分	予算現額	支出済額	不用額	執行率
令和6年度	1,021,081,000	978,363,308	42,717,692	95.8
令和5年度	982,314,000	947,730,698	34,583,302	96.5
比較増減	38,767,000	30,632,610	8,134,390	△ 0.7

消防費の項別内訳は〔表18〕のとおりで、士別消防費は6億1,663万円(構成比63.0%)、和寒消防費は1億3,962万円(構成比14.3%)、剣淵消防費は7,009万円(構成比7.2%)、幌加内消防費は1億5,200万円(構成比15.5%)となっています。

不用額は4,271万円で、その主なものは、士別消防費の非常備消防費で報酬738万円、常備消防費で共済費714万円、需用費586万円、職員手当等246万円などとなっています。

〔表18〕 消防費項別支出内訳

(単位：円. %)

区 分		予算現額	支出済額	構成比	翌年度繰越額	不用額	執行率
士 別 消 防 費	令和6年度	647,436,000	616,635,753	63.0	0	30,800,247	95.2
	令和5年度	619,520,000	596,388,329	62.9	0	23,131,671	96.3
和 寒 消 防 費	令和6年度	144,807,000	139,629,076	14.3	0	5,177,924	96.4
	令和5年度	146,487,000	141,748,616	15.0	0	4,738,384	96.8
剣 淵 消 防 費	令和6年度	71,665,000	70,098,159	7.2	0	1,566,841	97.8
	令和5年度	72,155,000	70,804,302	7.5	0	1,350,698	98.1
幌 加 内 消 防 費	令和6年度	157,173,000	152,000,320	15.5	0	5,172,680	96.7
	令和5年度	144,152,000	138,789,451	14.6	0	5,362,549	96.3
合 計	令和6年度	1,021,081,000	978,363,308	100.0	0	42,717,692	95.8
	令和5年度	982,314,000	947,730,698	100.0	0	34,583,302	96.5

【表 19】 消防職員数

(単位：人.%)

区 分	実 職 員 数		前年比較		条 例 定 数	
	令和6年度	令和5年度	人数(①-②)	増減率	令和6年度	令和5年度
	R6.4.1現在 ①	R5.4.1現在 ②			R6.4.1現在	R5.4.1現在
消 防 本 部	6	6	0	-	6	6
消 防 署	54	54	0	-	55	55
うちフルタイム再任用	2	0	2	皆増	-	-
和 寒 支 署	15	15	0	-	15	15
剣 淵 支 署	8	8	0	-	9	9
幌 加 内 支 署	11	13	△ 2	△ 15.4	15	15
合 計	94	96	△ 2	-	100	100

※昨年度の決算審査意見書において、令和5年度の実職員数に錯誤がありましたので訂正します。

- 【訂正箇所】・消防署実職員数 57→54
 ・幌加内支署実職員数 14→13
 ・実職員数合計 100→96

【表 20】 消防団員数

(単位：人.%)

区 分	実 団 員 数		前年比較		条 例 定 数	
	令和6年度	令和5年度	人数(①-②)	増減率	令和6年度	令和5年度
	R6.4.1現在 ①	R5.4.1現在 ②			R6.4.1現在	R5.4.1現在
士 別 市 消 防 団	190	190	0	-	212	212
和 寒 町 消 防 団	36	38	△ 2	△ 5.3	48	48
剣 淵 町 消 防 団	39	40	△ 1	△ 2.5	45	45
幌 加 内 町 消 防 団	46	47	△ 1	△ 2.1	56	56
合 計	311	315	△ 4	△ 1.3	361	361

第 4 款 予備費

当初予算額 10 万円の子備費において充用はなく、全額未執行となっています。

【表 21】 支出状況

(単位：円.%.ポイント)

区 分	予算現額	充用額	不用額	執行率
令 和 6 年 度	100,000	0	100,000	-
令 和 5 年 度	100,000	0	100,000	-
比 較 増 減	0	0	0	-

《財産に関する調書》

1 公有財産

令和6年度中における公有財産の増減はなく、前年度と同じ6,047.51㎡となっています。

(1) 土地 市又は町有地のため、現在高はありません。

(2) 建物及び工作物

士別消防庁舎（鉄筋コンクリート造2階建）	1,578.69㎡
中央第一分団詰所（鉄骨造平家建）	159.87㎡
中士別分遣所（木造モルタル平家建）	174.15㎡
上士別分遣所（木造モルタル2階建）	171.41㎡
上士別分遣所職員住宅（木造モルタル2階建）	101.25㎡
上士別分団第3部詰所（鉄骨造平家建）	87.48㎡
多寄分遣所（セラミックブロック造平家建）	220.07㎡
温根別分遣所（補強セラミックブロック造平家建）	137.70㎡
温根別分遣所職員住宅（木造モルタル平家建）	58.32㎡
和寒支署消防庁舎（鉄筋コンクリート造一部2階建）	679.97㎡
中和詰所（木造モルタル平家建）	89.10㎡
剣淵支署消防庁舎（鉄筋コンクリート造一部3階建）	430.00㎡
朝日消防庁舎（鉄筋コンクリート造一部2階建）	592.11㎡
幌加内支署消防庁舎（鉄筋コンクリート造2階建）	952.31㎡
朱鞠内分遣所（鉄筋コンクリート造2階建）	273.35㎡
幌加内支署職員待機住宅1（プレキャストコンクリート造平屋建）	133.20㎡
幌加内支署職員待機住宅2（プレキャストコンクリート造平屋建）	133.20㎡
幌加内支署職員待機住宅3（木造ACL板造平屋建）	75.33㎡
合計	18棟 6,047.51㎡

2 物品

重要物品（取得価格50万円以上）は、前年度末現在高は111点（うち車両46点）で、水槽付消防ポンプ自動車、半自動体外式除細動器（2台）、小型動力ポンプ付積載車、電動救助器具（スプレッター）の計5点を取得し、水槽付消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付積載車、半自動体外式除細動器の計3点を更新のため廃棄した結果、年度末現在高は前年度と比較して2点増加の113点（うち車両46点）となっています。